

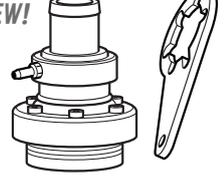
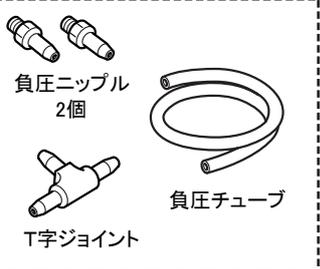
# 内圧コントロールバルブ NAGバルブ

# DUCATI 用 取付説明書

取付作業前にこの説明書をよくお読みください

この度はNAG SED 内圧コントロールバルブ(NAGバルブ)をお買い求め頂き誠にありがとうございます。  
この説明書はNAGバルブの一般的な取付方法をご案内するものです。取付をおこなう車種、年式等により取付方法がこの説明書と異なる場合があります。  
取付を行う車両の仕様をご確認ください。また、製品の仕様(グレード)によって取付方法に違いがあります。ご購入された仕様をご確認の上、取付をおこなってください。

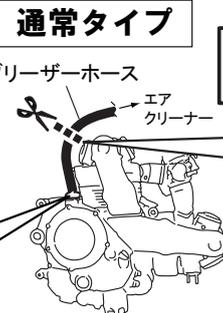
## 1 NAGバルブ: セット内容 最初にご確認ください。

<p><b>通常タイプ</b></p>  <p>【注】通常タイプの取付には、ナイロンストラップが必要です。 お客様の方でご注意ください。</p> <p>取付方法: クランプ式</p>	<p><b>ピロボールタイプ</b></p> <p>NEW!</p>  <p>排出口の向きを変えることができる最新型です。</p> <p>取付方法: クランプ式</p>	<p><b>タワータイプ</b></p> <p>NEW!</p>  <p>負圧口の向きを変えることができる最新型です。 取付専用レンチ同梱。</p> <p>取付方法: ネジ式</p>	<p>エマルジョン対策仕様のみ付属</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">  <p>負圧ニップル 2個</p> <p>T字ジョイント</p> <p>負圧チューブ</p> </div>	<p><b>ベベル専用タワータイプ</b></p> <p>NEW!</p>  <p>ベベル純正のフリーザータワーそのままのデザインに、NAGバルブの機能を付加したベベル専用部品です。</p> <p>【注】このタイプには、エマルジョン対策仕様はありません。</p>
--	---	--	---	--

## 2 NAGバルブの取付方法

**通常タイプ**

通常タイプを使用する際は、純正フリーザーバルブのリードバルブを開いたままに加工するか、リードバルブを取り払ってケースのみの状態にしてくださいと、より効果的にご使用いただけます。



純正フリーザーバルブ  
リードバルブ

NAGバルブ取付位置でフリーザーホースをカットします。

エアクリーナー側が黒色です。

エアクリーナー側 (エマルジョン対策仕様のみ) T字ジョイントへのチューブを接続します。

エンジン側

カットしたフリーザーホースの間にコントロールバルブを装着します。

取付向きを確認してナイロンストラップで固定します。

**ベベル専用タワータイプ**

純正フリーザータワーを外し、その代わりにNAGバルブを装着します。

装着後、フリーザーホースを元通りに取付ます。

トップのキャップネジをゆるめると、フリーザー排出口の向きを変えることができます。適切な向きに調整してください。

ベベル専用タワータイプ NAGバルブ

純正フリーザータワー

**ピロボールタイプ** クランプ式取付

ピロボールタイプは出口の向きを変えられるので適切な向きに調整してください。

NAGバルブ装着後、フリーザーホースを元通りに取付ます。

出口の向きを変える際に動きが固い時は、M3ネジ3本を1回転程緩めてから調整してください。

T字ジョイントへのチューブを接続します。(エマルジョン対策仕様のみ)

Oリングは、再使用します。

**タワータイプ** ネジ式取付

同梱の専用レンチを用いてバルブ本体を取付ます。

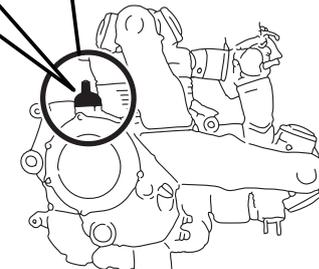
専用レンチ

NAGバルブ装着後、フリーザーホースを元通りに取付ます。

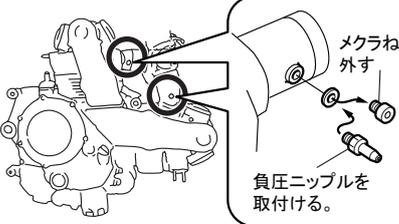
バルブ上部を回転させて負圧口を適切な向きに調整してください。

T字ジョイントへのチューブを接続します。(エマルジョン対策仕様のみ)

純正フリーザーバルブを外し代わりにNAGバルブを装着します。



## 3 負圧ホース(エマルジョン対策用)の取付

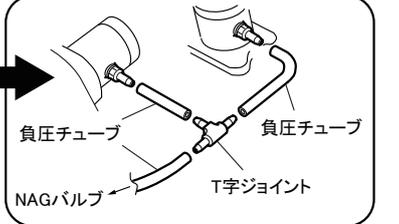


メクラねじを外す

負圧ニップルを取付ける。

前後のインテーク部にメクラねじがあります。メクラねじを外して、負圧ニップルを取付ます。(前後2箇所)

メクラねじの位置、方向などは車種により異なります。実際の車両、マニュアル等でご確認ください。



負圧チューブ

NAGバルブ

T字ジョイント

前後2箇所の負圧ニップルとT字ジョイント、NAGバルブを負圧チューブで接続します。

負圧チューブは適切な長さのカットしてご使用ください。チューブの取回しは余裕を持って、また排気系など高熱部を避けて配管してください。

**NAGバルブのメンテナンス**

長らくご使用いただくためにも、年1~2度、又は、オイル交換時の定期的な清掃をお奨めいたします。

**清掃方法**

軽度の汚れの場合はパーツクリーナーや灯油、ガソリンで丸洗いして清掃してください。汚れがひどく除去出来ないときには、キャップクリーナーを使用してください。清掃にはブラシなどは使用しないでください。

**ブローオフバルブ**

SUPERBIKEシリーズ等、ラムエア仕様車にはブローオフバルブの同時装着を推奨しております。ブローオフバルブは、別途ご購入ください。

ブローオフバルブの詳細に関しましては、弊社HP [http://nag-sed.com/product/pdf/blow\\_off.pdf](http://nag-sed.com/product/pdf/blow_off.pdf) をご参照ください。

以上で取り付けは終了です。再度取付方向、部品の確実な固定を確認してご使用ください。ご不明の点はお問合せください。